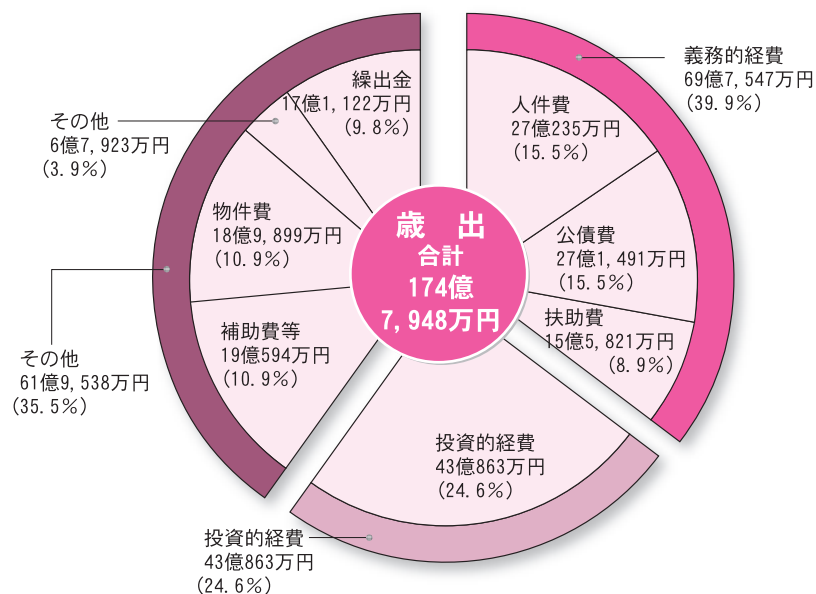
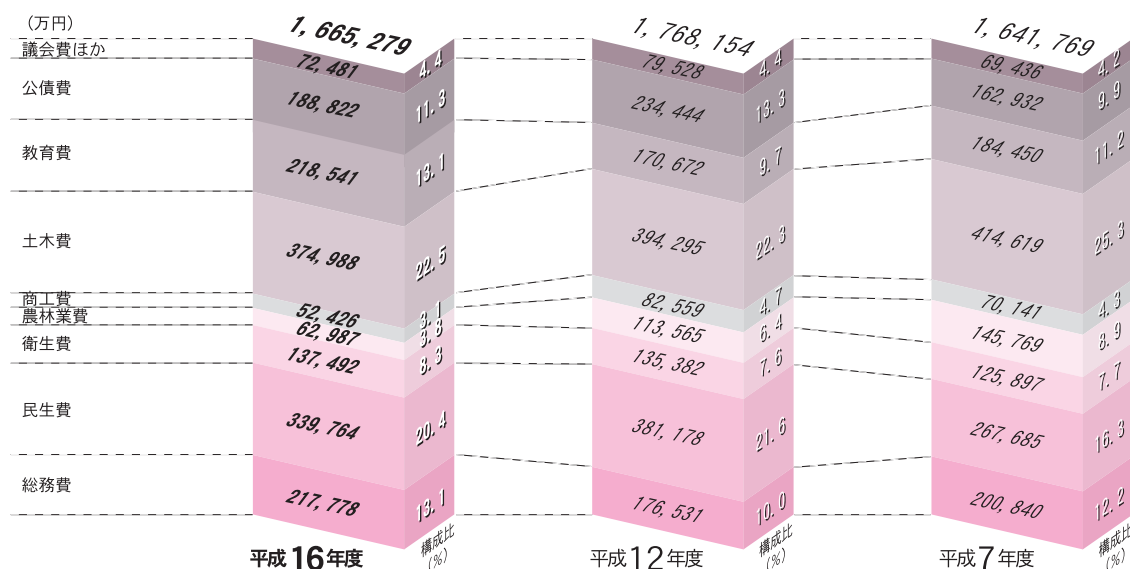


■ 歳出（性質別）の概要



- 歳出を性質別分類で見ると、特に16年度の特徴として、「扶助費」は国の児童手当制度改正などにより対前年度比6.0%増加、「投資的経費」は西畑正理線建設事業の促進により対前年度比2.6%増加などがあげられます。

■ 歳出（目的別）の概要



※ 16年度は、公債費から7・8年度分借換債とN T T無利子貸付金影響額（8億2,669万円）を除いています。

- 歳出を目的別分類で見ると、「土木費」の減少は主に道路建設事業の整備完了に伴う事業費の減少によるものです。なお、12年度の「公債費」については、高利率の地方債を繰り上げ償還したため多くなっています。